

工水今昔



上の写真は昭和42年に撮影されたもので、左側は現在の国道9号と皆生線の交差点付近で、右側は国道9号東福原の三菱自動車前付近のもので、昭和43年から給水開始ですので急ピッチで工事をしているところだと思われます。走っている車や風景が大変ノスタルジックな感じがしますが、この当時に施工した工水管が、今でも現役でユーザー様まで水を届けていると思うと感無量です。時代は変われど、安心安全な工事を行いメンテナンスも欠かさずすることで長く使用していきたいと考えています。また、当時の資料をいろいろ整理しているところですので、ユーザーの皆様にも今後紹介していきたいと考えています。

編集後記

令和3年度から4年度にかけて水道管の健全度調査を実施しておりますが、追加調査が必要となり、調査結果はもう少し時間がかかりますので、結果がまとまり次第ご報告させていただきますと考えております。(右写真:調査時の管状況) また、湯水に備えて、水量を確保するために河床整理や取水施設の維持も適切に行っていく予定としております。



日野川工業用水では、新規申し込みが令和3年度、4年度共に2件ずつあり、改めて工業用水が必要とされていることが分かり、県西部地域は、まだ発展の余地が残っていると実感しているところです。安全に安定した工業用水道の供給を行うために、日々精進してまいりますので引き続きよろしくお願いいたします。

お問い合わせ先

鳥取県企業局西部事務所 **0859-26-0017**

鳥取県企業局西部事務所

日野川 工業用水道だより

第2号
令和5年2月



令和4年度湯水の記録

今年度は記録的な少雨により、日野川の湯水が大きな問題となった年でした。令和4年5月に取水制限が開始され、7月には制限率が最大で20%となりましたが、ユーザーの皆様のご協力により何とか乗り切ることができました。改めて感謝申し上げます。

取水制限の経過



▲瀬切れ(堰を水が超えない)状況【R4.7.6車尾堰】

5月26日	5%の取水制限
6月4日	5→10%の取水制限
6月7日	10%→5%の取水制限
7月2日	5→10%の取水制限
7月4日	10→15%の取水制限
7月8日	15→20%の取水制限
7月10日	20→15%の取水制限
7月12日	取水制限の一時解除
8月5日	10%の取水制限で再開
8月6日	10→15%の取水制限
8月8日	15→10%の取水制限
8月17日	取水制限の一時解除 (全面解除は9月1日)

ユーザーの皆様には都度ファックスでお知らせし、協力依頼を行いました。来年度も湯水では?との予測もありますので、湯水の際には引き続き節水の協力をお願いいたします。

※詳細が気になる方は下記アドレスのホームページをご覧ください

国土交通省日野川河川事務所HP <http://www.cgr.mlit.go.jp/kasen/kassui/index.htm>

企業インタビュー



王子製紙(株)米子工場様

王子製紙(株)米子工場は1952年11月に日本パルプ工業(株)米子工場として操業を開始し、1979年に合併により現在の王子製紙(株)米子工場となり、現在まで70年続いている鳥取県西部の企業です。

主に塗工紙(高級紙)を主力製品として生産していますが、2014年からはレーヨン、液晶フィルム等の原料として使用される溶解パルプ(ようかいパルプ:妖怪ではありません)をグループ会社で唯一生産している工場になります。

RPF燃料(ペットボトル等の廃プラスチックが原料)を利用した自家発電を行い、環境にも配慮しています。

また、グラウンドワークなど(清掃奉仕)を通じて、地域の人々に愛される工場をめざしています。



平林工場長

原料になる木材チップはどこから?

A 輸入チップは主に自社植林を含む世界各地の植林地から調達しています。

かなり大量のチップを使用していますが海外の木がなくなるのですか?

A 海外荒地などの荒れた自然を森林に再生する植林計画をたて、土壌にあった樹種(ユーカリ、アカシア等)を選び、消費(収穫)と生産(植林)とのバランスを保つことにより、生態系の回復にも貢献しています。



米子工場では、主にどのような用途で工業用水を利用されていますか?

A ボイラーや紙製造の色々な所で利用しています。

工業用水を利用するメリッドについて

A たいへんきれいで品質が良く満足しています。これからも継続して利用していきたいと思っています。

最後に、工場のある鳥取県西部地域についての印象や思いをお聞かせください

A 大山や美保湾等、風光明媚なところであり、境港で獲れた新鮮な魚を味わうことができる、すばらしい場所だと感じています。また、地域や行政機関からもたくさんの支援を頂いており、大変感謝しています。これからも地域と一緒に発展していくよう努力して参ります。

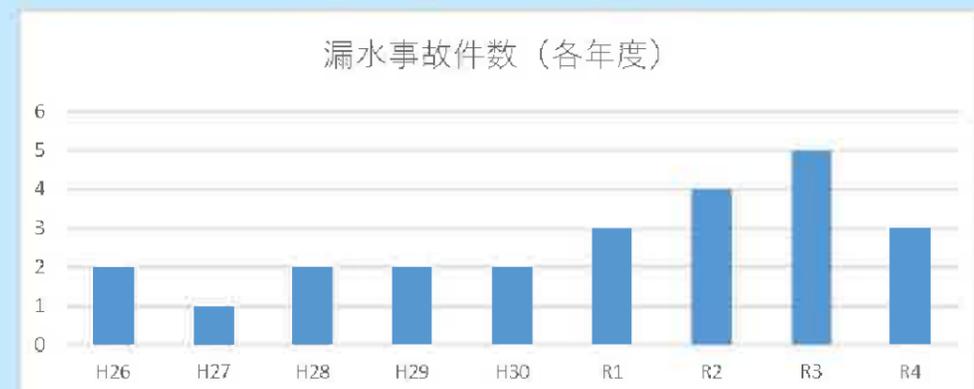
令和4年度 日野川工水の漏水工事(予防工事を含む)の報告

令和4年度は3回の漏水事故が発生し、ユーザーの皆様には大変ご迷惑をおかけいたしました。皆様のご協力により、無事に対策工事を完了させることができましたので、ご報告させていただきます。

- ①4月27日 漏水(境港市小篠津町) : 5月13~14日断水
- ②7月10日 漏水(境港市佐斐神町) : 7月14~15日断水
- ③7月25日 漏水(米子市夜見町) : 7月30~31日断水
- 9月17日 予防工事(境港市小篠津町): 9月17日~18日断水
- 12月3日 予防工事(米子市大篠津町): 12月3日~4日断水

※①~③は漏水事故

近年の漏水事故の発生状況



令和3年度まで増加傾向でしたが、予防工事等で漏水対策の進捗が進んだことにより漏水の回数が少なくなっていくと考えています。

漏水対策工事進捗状況



また令和3年度より、予防工事等で毎年520m以上対策することとしており(R4:588m)、対策が必要な総延長9,756m(PC管)のうち63.7%に当たる6,219mが対策完了となっています。※現在のペースで対策が進めばあと5年程度で完了予定です

令和5年度は3回の計画断水を予定しています。

- 4月: 2回実施予定(4月15~16日、4月22~23日)
- 6~9月の内に1回予定(日程は未定)

※なお、断水関係ユーザー様には別途通知文を発出します。